

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成29年3月31日

計画の名称	1 地域の振興を担う「みなと」づくり及び伊豆諸島地域における総合的な高潮・侵食・環境対策の推進（防災・安全）																											
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）	交付対象	東京都																									
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・旅客船ターミナル、小型船係留施設の整備等を行ない、島民や観光客の移動の利便性及び安全性の向上と良好な周辺環境の形成を図る。 ・台風等に伴う高潮等（越波、浸水）への対策、台風や冬季風浪に伴う海岸侵食対策として海岸保全施設の整備を行い、人命・財産を防護する。 																											
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・伊豆諸島の港湾施設の長寿命化計画の策定する。 ・浸水想定区域面積31.9ha／人口636人を7.5ha／93人へ低減する。 																											
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <th rowspan="3">①</th> <th rowspan="3">長寿命化計画の策定済み港湾数（港湾施設：係留施設、外郭施設（防波堤）、臨港交通施設（橋梁））を計上する。 （長寿命化計画の策定率）＝（評価時点の長寿命化計画の策定済み港湾数）／（大千代港を除く伊豆諸島全体の港湾数）</th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> <tr> <th>（H22当初）</th> <th>（H24末）</th> <th>（H26末）</th> </tr> <tr> <td>30%</td> <td>-</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>②</th> <th>浸水想定区域面積／人口</th> <td>31.9ha／636人</td> <td>-</td> <td>7.5ha／93人</td> <td></td> </tr> </table>					①	長寿命化計画の策定済み港湾数（港湾施設：係留施設、外郭施設（防波堤）、臨港交通施設（橋梁））を計上する。 （長寿命化計画の策定率）＝（評価時点の長寿命化計画の策定済み港湾数）／（大千代港を除く伊豆諸島全体の港湾数）	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	（H22当初）	（H24末）	（H26末）	30%	-	100%			②	浸水想定区域面積／人口	31.9ha／636人	-	7.5ha／93人	
①	長寿命化計画の策定済み港湾数（港湾施設：係留施設、外郭施設（防波堤）、臨港交通施設（橋梁））を計上する。 （長寿命化計画の策定率）＝（評価時点の長寿命化計画の策定済み港湾数）／（大千代港を除く伊豆諸島全体の港湾数）	定量的指標の現況値及び目標値			備考																							
		当初現況値	中間目標値	最終目標値																								
		（H22当初）	（H24末）	（H26末）																								
30%	-	100%																										
②	浸水想定区域面積／人口	31.9ha／636人	-	7.5ha／93人																								
全体事業費	合計（A+B+C）	11,689百万円	A	11,289百万円	B	400百万円	C	-	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C）	0.00%																		

事後評価

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価の実施時期
事業担当局にて、数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証し、その結果に至った原因を分析した。	平成27年度
	公表の方法
	東京都港湾局ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積・水深等）	港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A1-1	港湾	離島	東京都	直接	-	地方	改良	岡田港 護岸(防波) (改良)	延長197m	岡田港・岡田地区			●●●●●			200	図4 地域別 主要施設交付表
1-A1-2	港湾	離島	東京都	直接	-	地方	建設	岡田港 津波避難施設	津波避難施設1棟	岡田港・岡田地区						150	
1-A1-3	港湾	離島	東京都	直接	-	地方	改良	波浮港 物揚場(-3.0m) (Ⅱ) (改良)	水深-3.0m 延長70m	波浮港・波浮地区			●●●●●			55	図2 地域別 主要施設交付表
1-A1-4	港湾	離島	東京都	直接	-	地方	改良	波浮港 物揚場(-3.0m) (Ⅲ) (改良)	水深-3.0m 延長140m	波浮港・波浮地区			●●●●●			55	図2 地域別 主要施設交付表
1-A1-5	港湾	離島	東京都	直接	-	地方	改良	利島港 船揚場(改良)	延長20m	利島港・前浜地区						53	
1-A1-6	港湾	離島	東京都	直接	-	地方	改良	利島港 岸壁(-7.5m) (改良)	延長150m	利島港・前浜地区						90	
1-A1-7	港湾	離島	東京都	直接	-	地方	改良	利島港 護岸(防波) (西) (改良)	延長50m	利島港・前浜地区						200	
1-A1-8	港湾	離島	東京都	直接	-	地方	改良	新島港 船揚場(改良)	延長80m	新島港・前浜地区			●●●●●			200	図2 地域別 主要施設交付表
1-A1-9	港湾	離島	東京都	直接	-	地方	改良	式根島 防波堤(改良)	延長65m	式根島港・足付地区						200	
1-A1-10	港湾	離島	東京都	直接	-	地方	改良	神津島港 道路	日除雨除施設 延長180m	神津島港・前浜地区			●●●●●			278	図2 地域別 主要施設交付表
1-A1-11	港湾	離島	東京都	直接	-	地方	改良	神津島港 護岸(防波)	延長200m	神津島港・前浜地区			●●●●●			100	図4 地域別 主要施設交付表
1-A1-12	港湾	離島	東京都	直接	-	地方	改良	神津島港 船揚場(改良)	延長100m	神津島港・前浜地区			●●●●●			360	図4 地域別 主要施設交付表
1-A1-13	港湾	離島	東京都	直接	-	地方	改良	神津島港 物揚場(改良)	延長28m	神津島港・前浜地区			●●●●●			100	図4 地域別 主要施設交付表
1-A1-14	港湾	離島	東京都	直接	-	地方	改良	神津島港 防波堤(北) (改良)	延長110m	神津島港・前浜地区						20	
1-A1-15	港湾	離島	東京都	直接	-	地方	改良	三池港 岸壁(取付部) (改良)	延長180m	三池港・沖ノ平地区			●●●●●			330	図4 地域別 主要施設交付表
1-A1-16	港湾	離島	東京都	直接	-	地方	改良	御蔵島港 護岸(防波) (Ⅰ) (改良)	延長46m	御蔵島港・里浜地区						6	
1-A1-17	港湾	離島	東京都	直接	-	地方	改良	御蔵島港 防波堤(東) (Ⅰ) (改良)	延長100m	御蔵島港・里浜地区			●●●●●			400	図2 地域別 主要施設交付表
1-A1-18	港湾	離島	東京都	直接	-	地方	改良	御蔵島港 防波堤(東) (Ⅱ) (改良)	延長66m	御蔵島港・里浜地区						6	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 伊豆諸島の港湾施設の長寿命化計画の策定し、適切な維持・管理を行うことが可能になった。 浸水想定区域面積/人口が減少し、人命・財産の防護が図られた。 			
II 定量的指標の達成状況	指標①（長寿命化計画策定率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100%		
	指標②（・浸水想定区域面積/人口）	最終目標値	7.5ha/93人	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	10.5ha/213人		
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> 港湾施設の改良や補修等を行い、利用者の利便性及び安全性が向上した 			
3. 特記事項（今後の方針等）					
<ul style="list-style-type: none"> 引き続き港湾施設の改良・補修等を行い、利用者の利便性及び安全性の更なる向上を図る 引き続き海岸保全施設の整備を行い、人命・財産を防護する。 					